

医療・介護 関係者の皆様へ

摂食嚥下の問題に対応できる 医療資源マップについて



監修

東京医科歯科大学
大学院医歯学総合研究科
老化制御学系口腔老化
制御学講座
高齢者歯科学分野

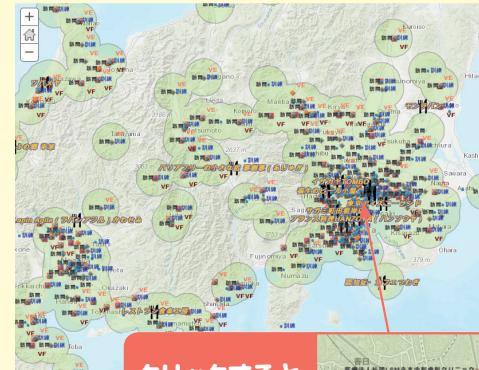
戸原 玄 準教授

社会の高齢化が進むにつれて摂食嚥下への関心は高くなっていることだと思います。生活の場でできるだけ自立を続けたまま、摂食嚥下に関して有効な支援を受けられる地域作りを、全国的に目指すための足がかりを作ろうとしています。具体的には、摂食嚥下の問題に対応できる医療資源マップを作成しています。本マップを使って医療機関を検索し、実際に摂食嚥下の問題への対応を進めていただければと思います。また、今後地域や医療・介護資源がつながっていくための場となるよう、摂食嚥下の問題に対応可能な医療機関の皆様には、ご協力・ご登録をいただけますと幸いです。

自宅に戻ってから訪問診療や摂食嚥下訓練等が必要な患者さんがいた際、一人ひとりに合った医療機関を探すのは大変ですよね。そんな問題を解決できるツールをご紹介いたします！



摂食嚥下関連医療資源マップ



クリックすると
施設名/住所/
電話番号等が
表示されます



- 介護食対応レストラン
- 訪問診療(訪問)
- 嚥下訓練(訓練)
- 嚥下内視鏡検査(VE)
- 嚥下造影検査(VF)

患者さんの住所を入力すると上記に対応可能な医療機関をウェブ上の地図から探すことができます。

▼摂食嚥下関連医療資源マップの詳細や登録はこちらから

<http://www.swallowing.link/>